

第54回 民放労連全国女性のつどい

今年のテーマは「女子力ってなんどす～？？ はんなり京都で考えましょ！！ 私たちの働き方～明るく元気に暮らすために～」です。

基調講演には元TBSアナウンサーで、現在はタレント・エッセイストとしてご活躍されている小島慶子さんをお招きし、いま一度、社会の在り方と一緒に考えていくべきだと思います。

初夏を感じられる京都で今の自分を考えてみませんか？ 皆さんのご参加、心よりお待ちしております！

男性組合員の参加も大歓迎です！！

記

【日時】2017年6月3日（土）13時～21時

6月4日（日）10時～12時半

【会場】京都市男女共同参画センター「ウィングス京都」

【テーマ】女子力ってなんどす～？？ はんなり京都で考えましょ！！ 私たちの働き方～明るく元気にな暮らすために～

【申し込み方法】※原則、HPからお願いします。

申し込みページ <http://www.minpororen.jp/women/>
HP上で申し込みできない方に限り、FAXで受け付けます。

FAX 06-6360-2122（近畿地方連合会）

※続報、詳細につきましては、HPやニュースレター等で公開します。

治部ねこさんをお招きし、「メディアで働く女性の課題」と題してお話をいただきました。ただいまお話を聞いています。

治部さんは、メディアの女性が働きにくいのは、経営側に人権の意識が足りないことに加え、時間当たりの生産性や、経営合理性の意識が低く、人を活かしきれていないことなどが指摘されました。

会議では「全国女性のつどい」についても協議しました。今年は6月3日（土）、4日（日）に京都市男女共同参画センター「ウィングス京都」での開催となります。

基調講演には元TBSアナウンサーの小島慶子さんをお招きし、女性の立場や働き方について、また男女ともに意識改革が必要で、そのためには男女が手を組む必要性があるなどのお話を聞いていただきます。小島さんは、ぜひ男性に多く参加していただきたいとの要望を伺っています。また、分科会では、イクメン

3月19日（日）に東京・民放労連本部の会議室で、民放労連女性協拡大常任委員会が開かれました。会議には全国の地連の女性協メンバーら一七人が参加しました。

会議では常任委員、各地連から2016年末闘争の特に女性に関わる成果について報告されました。また、各労組で抱えている女性の問題についても発言がありました。社内でのマタハラ、待機児童問題、働き方など、子育てをしながら働くことについての課題、また、男女比率の偏りや契約社員の

雇用問題等が訴えられ、議論されました。

時短など、制度が整つても使うことについて反発を受けたり、周囲の理解を得られにくい場合、また、仕事量が多く仕事を断りづらいなどが報告されました。

こういったことは、人材不足や働き方の問題など、業界が抱える諸問題と直結しており、「女性の問題」として片づけるべきではないなどの意見も交わされました。

議論を受け、引き続き働き方を柔軟にできるような体制づくりや、看護休暇制のバランスをとれる環境を引き続き求めていくべきだと確認されました。

また、ジャーナリストの度を充実させ、家庭と仕事を両立するためのバランスをとれる環境を引き続き求めていくべきだと確認されました。

内容は報告、勉強会、つどいの打合せと山盛りでした。お話を聞いていました。



女性協議会

●女性協
URL
<http://www.minpororen.jp/women/index.html>

最前線、LGBT勉強会などメディアの仕事にいかせる講座などを企画しています。

みなさまのご参加、お待ちしています。